

2021年9月29日

**アルミ樹脂複合板「アルポリック®」の内装用不燃材料「ALPOLIC / fr インナーライト™」
抗ウイルス・抗菌グレードを発売**

三菱ケミカル株式会社
三菱ケミカルインフラテック株式会社

三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：和賀 昌之）のグループ会社である三菱ケミカルインフラテック株式会社（本社：東京都千代田区、社長：福居 雄一、以下「MCIT」）は、アルミ樹脂複合板「アルポリック®」の内装用不燃材料「ALPOLIC / fr インナーライト」シリーズから抗ウイルス・抗菌グレードを本年10月に発売します。なお、本製品は抗ウイルス、抗菌の2つでSIAAマーク※¹を取得しています。

アルポリック®シリーズは表面にアルミニウム、芯材に樹脂を使用した3層構造からなるアルミ樹脂複合板で、さまざまな意匠・加工性・耐候性を持った銘柄を揃え、幅広い用途で使用されています。1970年代の生産・販売開始から現在に至るまで国内トップシェアであり、海外では世界130カ国以上への販売実績を有します。

ALPOLIC / fr インナーライトシリーズの抗ウイルス・抗菌グレードは、アルポリック®が持つ軽量・高剛性・高平滑性はそのままだけに、表面塗装に抗ウイルスおよび抗菌加工※^{2, 3}を施した安心・安全で清潔感のある内装仕上げ材です。予め抗ウイルス加工剤・抗菌剤を含有させた塗料を焼付塗装しているため、取り付け後は抗ウイルス剤などの塗布等が不要となり工数削減に貢献します。さらに、一般的なエタノールや次亜塩素酸ナトリウム等の消毒剤を用いて拭き掃除しても、外観や抗ウイルス・抗菌性能が保持できる高い耐久性を有しています※⁴。

MCITは今後も、市場や顧客の様々なニーズに対応すべく、アルポリック®製品の開発・展開を進めてまいります。

- ※1 SIAAマークは、ISO21702法により評価された結果に基づき、一般社団法人抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。
- ※2 製品上の特定のウイルスの数を減少させます。すべてのウイルス・菌に効果を保証するものではありません。
- ※3 抗ウイルス・抗菌加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- ※4 弊社での試験結果であり、使用状況によっては影響を及ぼす恐れがあります。

【プレスリリースに関するお問い合わせ先】

三菱ケミカル株式会社 広報本部
TEL:03-6748-7161

【製品に関するお問い合わせ】

三菱ケミカルインフラテック株式会社 機能素材ビジネスユニット 機能素材部
TEL:03-6748-7349

次ページにて、抗ウイルス・抗菌性能試験の結果をまとめております。



有機合成抗ウイルス加工剤・塗装
表面塗膜
JP0612373X0001E

SIAAマークは、ISO 21702 法により
評価された結果に基づき、抗菌製品技術
協議会ガイドラインで品質管理・情報公開
された製品に表示されています。

注意事項

- ・抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を
目的とするものではありません。
- ・SIAAの安全性基準に適合しています。

製品上の特定ウイルスの数を減少させます。



無機抗菌剤・塗装
表面塗膜
JP0122373A0001U

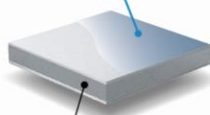
SIAAマークはISO22196法により
評価された結果に基づき、抗菌製品技術
協議会ガイドラインで品質管理・情報公開
された製品に表示されています。

抗菌製品技術協議会（以下、SIAA）が制定した
抗菌のシンボルマークです。
抗菌性・安全性・適切な表示、の3つの基準を
満たした製品にSIAAマークが表示されます。

抗ウイルス性能について

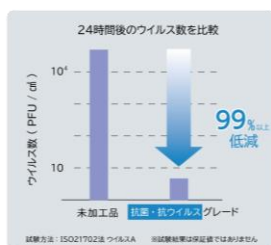
塗装（抗ウイルス・抗菌加工）
高温焼付塗装（片面）

製品上の 特定ウイルス を
99%以上減少させます。

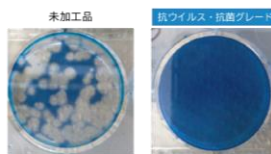


ALPOLIC / fr インナープレート

不燃材料でありながら軽重で加工性に優れ
壁面の仕上げ、ドア面材や各種産業資材など
様々な用途にご採用いただいています。



抗ウイルス性試験時の様子



- ※ 製品上の特定ウイルスを減少させます。
- ※ 病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- ※ 全てのウイルスへの効果を保証するものではありません。

抗菌性能について

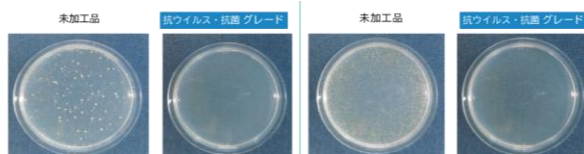
グラム陽性菌A



グラム陰性菌A



抗菌性試験時の様子



- ※ 製品の表面における細菌の増殖を抑制します。
- ※ 病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- ※ 全ての菌への効果を保証するものではありません。

【抗ウイルス性能における耐消毒剤試験結果】

※試験方法 (抗ウイルス性試験：ISO21702 ウィルス種 ATCC VR-1679)

消毒剤を含ませたウエスで100回拭いた試験体の抗ウイルス性を確認する。

次亜塩素酸ナトリウム (0.05%)	エタノール (70%)
抗ウイルス活性あり	抗ウイルス活性あり

【外観における耐消毒剤試験結果】

※試験方法

消毒剤を含ませたウエスで約1kgfの力を与えながら試験体を100往復擦り、水洗い除去後に汚染状況を確認する。

次亜塩素酸ナトリウム (0.05%)	エタノール (70%)
外観変化なし	外観変化なし

※抗ウイルス活性ありは、未加工品と比較して抗ウイルス・抗菌グレードの抗ウイルス活性値が2.0以上であることを意味します。

※消毒剤が表面に付着した状態で放置すると艶の変化等が生じる恐れがありますので、拭き取り乾燥させることをおすすめいたします。

※上表はいずれも試験結果の一例であり、結果を保証するものではありません。